



AF-CBT 包括的トレーニング 2025

Alternatives for Families: A Cognitive-Behavioral Therapy

家族のための代替案：認知行動療法

<ワークショップ> ※オンライン形式

2025年10月2日(木) 9:30-17:00

10月3日(金)・4日(土) 9:00-17:00

<継続研修>

① コンサルテーション 2025年11月～2026年9月 (月1回、土曜9:30-11:30 全10回)

② アドバンス研修 2026年5月9日 (土曜 10:00-15:00)

実施期間 2025年10月～2026年9月

包括的トレーニングに含まれるもの

- ◇ 3日間のワークショップ
- ◇ コンサルテーション (月1回・土曜AM・全10回)
〈前半〉11/8、12/6、1/10、2/7、3/7
〈後半〉※日程調整中
- ◇ アドバンス研修 (2025年5/9 10:00-15:00)
- ◇ AF-CBT セッションガイド
- ◇ AF-CBT 関連資料・追加資料の共有

トレーナー

犬塚 峰子 AF-CBT Japan 代表 / 当研究所客員教授
保科 保子 AF-CBT 認定トレーナー / 当研究所相談員

ゲストコメンテーター

Meghan Shaver 先生
AF-CBT トレーナー・AF-CBT コンサルタント

参加費 105,000円

参加費は2回に分けてお支払いいただきます
(R7年度 80,000円/ R8年度 25,000円)

申し込み 以下のフォームよりお申込みください。



<https://forms.gle/Lm1Jhepa6Pzjdygy7>

- ◇ 受付期間: 2025年6月10日～7月20日
- ◇ お申込みが定員(30名)を上回った場合、受付終了前に募集停止することがあります。
- ◇ 受付終了後、選考手続きを経て8月上旬をめどに参加確定のご連絡をいたします。参加費納入方法については参加確定通知にてご案内いたします。

AF-CBT とは？

AF-CBT は、子どもへの身体的虐待や暴言などの問題を抱えた家族の回復のため、ピッツバーグ大学医学部のD.J.Kolkoらが開発したプログラムです。実施者である臨床家は、家族が暴力や威圧、強制に代わるよりよい方法(代替案)を見つけ活用することで、家族の安全が図られるよう支援します。

プログラムには学習理論や行動理論、認知行動療法、家族システム論、動機付け面接の手法など、様々な技法や理論が組み込まれており、養育者の不適切な関わりや対応を減らすとともに、虐待の影響による子ども側の情緒・行動上の問題の改善を図り、家庭が安全で、穏やかな場となることを目指します。親子がともに参加するため、親と子、さらに親子関係のそれぞれにアプローチできるのが大きな特徴です。

なお AF-CBT は、米国 NCTSN(子どもトラウマティック・ストレスネットワーク)により、エビデンスに基づく治療法として推奨されています。

(参考) AF-CBT <http://www.afcbt.org/> ・AF-CBT Japan <http://afcbt-japan.org>

AF-CBT 研修プログラムについて

大正大学カウンセリング研究所では、2012年11月、開発者であるKolko博士の協力のもと、AF-CBTトレーナーMeghan Shaver氏をお迎えし、国内初のワークショップを開催しました。その後、これまでに7回の研修プログラムを開催、全国から200名を超える臨床家の皆様にご参加くださいました。

*2019年度開催の第4回AF-CBTワークショップより、犬塚・保科がトレーナーを務めています。

AF-CBTトレーニングは、① 3日間のワークショップ、② コンサルテーション(月1回、全10回)、及び③ アドバンス研修からなる1年間の研修プログラムです。国内導入当初、ワークショップ終了後に改めてコンサルテーション参加者を募っておりましたが、AF-CBT 実践にはコンサルテーション参加が不可欠であることから開催形式を見直し、2023年度より「AF-CBT包括的トレーニング」(ワークショップとその後の継続研修を含む1年間の研修プログラム)として開催しております。

今年度は第8回にあたる研修プログラム「**AF-CBT 包括的トレーニング 2025**」を開催いたします。ワークショップから始まる1年間、ともに学びあうことを楽しみにしております。皆様のご参加を、心よりお待ちしております。

【お問い合わせ】 AF-CBT Japan 事務局
大正大学カウンセリング研究所
〒170-8470 東京都豊島区西巣鴨3-20-1
TEL: 03-5394-3035
FAX: 03-5394-3041
(担当: 切金・竹内)